

7. 社会との交流・公開

【資料 7-1】 公開講座

年度	開催日・テーマ・場所	講師	演題	参加人数
2014 (H26)	多様性に向き合う 平成 26 年 10 月 4 日 (土) 10:00 ~ 17:30 京都大学楽友会館 2 階会議・講演室	服部 文昭	「世界の多様な言語の将来は？」(人間・環境学研究科教授)	39
		松井 正文	「動物の種多様性：両棲類を例に」(人間・環境学研究科教授)	
		風間 計博	「キリバスのサンゴ島で多様性を考えるー過酷な環境下の生活実践ー」(人間・環境学研究科教授)	
		神崎 素樹	「神経システムの簡略化からヒトの多様な動作を捉える」(人間・環境学研究科准教授)	
2015 (H27)	共生社会に向けて 平成 27 年 10 月 3 日 (土) 10:00 ~ 17:30 京都大学楽友会館 2 階会議・講演室	市岡 孝朗	「熱帯雨林の生物は共生しているか？：生物多様性を支える相互作用の網」(人間・環境学研究科教授)	38
		倉石 一郎	「日本型「多文化共生」と人間形成ー教育学の視点から」(人間・環境学研究科准教授)	
		船曳 康子	「多様なヒトと共に生きるには」(人間・環境学研究科准教授)	
		田中 雅一	「共生を拒否する宗教と共生を試みる宗教」(人文科学研究科教授)	
2016 (H28)	人間と環境 平成 28 年 8 月 9 日 (火) 13:30 ~ 17:00 人間・環境学研究科棟 地階大講義室	セッション1「民主主義は環境問題の解決に寄与しうるか」 ◇講演：佐野 亘 (人間・環境学研究科教授) ◇パネルディスカッションコメンテーター：戸田 剛文 (人間・環境学研究科准教授) 阪上 雅昭 (人間・環境学研究科教授)		94
		セッション2「カオスと人間」 ◇講演：酒井 敏 (人間・環境学研究科教授) ◇パネルディスカッションコメンテーター：土屋 徹 (人間・環境学研究科准教授) 細井 和之 (人間・環境学研究科教授)		
2017 (H29)	脳の可能性と限界 平成 29 年 8 月 9 日 (水) 13:30 ~ 17:00 人間・環境学研究科棟 地階大講義室	セッション1「無知の知を以て、未知の世界を渡らん」 ◇講演：小村 豊 (こころの未来研究センター教授) ◇パネルディスカッションコメンテーター：佐野 宏 (人間・環境学研究科准教授) 森成 隆夫 (人間・環境学研究科准教授)		94
		セッション2「<ことば>の獲得から見る心と脳」 ◇講演：谷口一美 (人間・環境学研究科教授) ◇パネルディスカッションコメンテーター：池田 寛子 (人間・環境学研究科准教授) 船曳 康子 (人間・環境学研究科准教授)		
2018 (H30)	来た・見た・考えた ーフィールド手帳からー 平成 30 年 8 月 9 日 (木) 13:30 ~ 17:00 人間・環境学研究科棟 地階大講義室	セッション1「地図と景観から歴史を読む」 ◇講演：山村 亜希 (人間・環境学研究科准教授) ◇パネルディスカッションコメンテーター：青山 拓央 (人間・環境学研究科准教授) 櫻川 貴司 (人間・環境学研究科准教授)		121
		セッション2「賀茂の流れと社叢林の植物学」 ◇講演：瀬戸口 浩彰 (人間・環境学研究科教授) ◇パネルディスカッションコメンテーター：宮下 英明 (人間・環境学研究科教授) 中嶋 節子 (人間・環境学研究科教授)		
2019 (R01)	見えないものを観る力 令和元年 8 月 8 日 (木) 13:30 ~ 17:00 人間・環境学研究科棟 地階大講義室	セッション1「国際関係と音楽の見えざる役割」 ◇講演：齋藤 嘉臣 (人間・環境学研究科准教授) ◇パネルディスカッションコメンテーター：岩谷 彩子 (地球環境学堂准教授) 市岡 孝朗 (人間・環境学研究科教授)		114
		セッション2「原子・分子が織りなすナノの世界」 ◇講演：高木 紀明 (人間・環境学研究科教授) ◇パネルディスカッションコメンテーター：佐野 泰之 (人間・環境学研究科特定助教) 清水 扇丈 (人間・環境学研究科教授)		